

京成小岩駅周辺地区

まちづくりニュース



この「まちづくりニュース」は、京成小岩駅周辺地区まちづくりについて、皆様に広くお知らせするために、地区内の全戸に直接配布しています。また、地区外にお住まいの地権者の方には、郵送でお届けしています。

「京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会」設立のお知らせ

日ごろから、区政に対してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

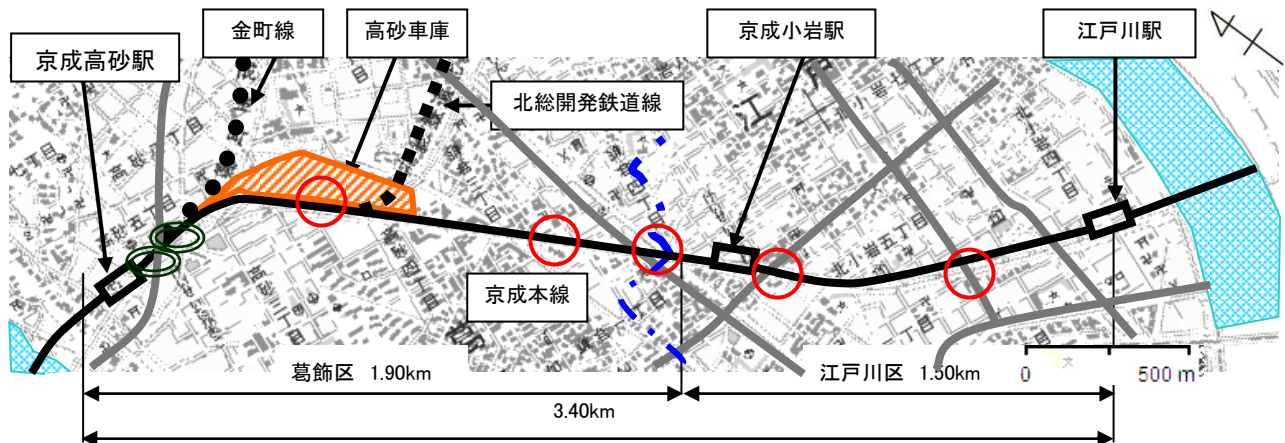
区では、京成本線連続立体化に伴う京成小岩駅の高架化に対して、地元の自治会・商店会代表の方々と検討を重ねてまいりました。今年度は、さらに現実的で地域の現状に即したより良いまちづくりを目指すため、京成小岩駅周辺の対象地区内に権利をお持ちの方々と構成する「京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会」を新たに設立しました。対象地区内において公募を行い、ご応募いただきました皆様方を協議会メンバーとして、3回の協議会を開催いたしましたので、その取り組みをご報告いたします。

これからも、より多くの方々と意見交換を行い、議論を深めるとともに知恵を結集し、より良いまちづくりを目指していきたいと思いますので、皆様方のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



京成本線連続立体化事業の進捗状況

これまでの地域の方々のまちづくりへの取り組みも評価されて、東京都における連続立体化事業の検討対象区間のうちの事業候補5区間の一つに選ばれました。現在、東京都が平成22年末を目処に京成本線連続立体化の事業調査を実施しているところです。京成小岩駅の高架化の具体的な時期はまだ明らかになっていませんが、その機を見据えて、今からまちづくりを検討していくことが重要となっています。



凡 例

○	重点踏切
◎	開かずの踏切

これまでのまちづくりへの取り組みの経過

「北小岩地域懇談会」「京成小岩駅周辺まちづくり検討会」「京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会」において、京成小岩駅周辺地区を含むまちづくりについての検討が行われてきています。

○北小岩地域懇談会

設立：平成13年9月／構成：連続立体化に関連の町会長・自治会長7名、商店会長5名

平成13年度	北小岩地域の現状と課題について
平成15年度	京成本線沿線におけるまちづくりの課題について 高架駅と駅前広場の実例及び高架化の影響について
平成16年度	駅前広場の機能について 京成本線（船橋付近）連続立体交差事業の視察 踏切対策基本方針及び仮線工法について
平成17年度	今後の京成小岩駅前広場のあり方について 都市計画道路補助第264号線整備について 京成本線立体化を促進する住民決起大会について
平成18年度	京成小岩駅周辺・江戸川駅周辺まちづくり検討部会について
平成19年度	京成本線の連続立体化事業の早期実現に関する要請活動について
平成20年度	京成小岩駅周辺のまちづくりについて
平成21年度	京成本線連続立体化促進協議会について
平成20年度	京成本線連続立体化事業の進捗状況について
平成21年度	京成本線連続立体化事業の進捗状況について

○京成小岩駅周辺まちづくり検討会

設立：平成19年3月／構成：駅周辺の自治会及び商店会からの33名

第1回	平成19年3月：駅周辺の交通環境の改善
第2回	平成19年7月：検討会の目的と進め方
第3回	平成19年9月：「商業地域の特性」を理解する
第4回	平成19年10月：京成小岩駅の商業力について
	●ワーキンググループ活動3回（平成19年11月、平成20年1月、平成20年2月）
第5回	平成20年3月：ワーキンググループによる構想図（案）の発表
第6回	平成21年1月：沿線のまちづくりについて
第7回	平成21年2月：まちづくり構想について（鉄道の立体化とまちづくりの事例）
第8回	平成21年4月：まちづくり構想について（今後の進め方～協議会について～）
第9回	平成21年6月：まちづくり構想のまとめ（協議会の設立について）

○京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会

設立：平成21年10月／構成：駅周辺地区内からの応募者54名



「京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会」の主な内容

第1回協議会の開催概要

日時:平成21年10月30日(金)19:00~21:00
会場:北小岩コミュニティ会館
プログラム:①出席者紹介、②資料説明、③意見交換・質疑応答

(○は参加者からのご意見・ご質問、→は区や専門家の回答)

■「まちづくり構想案」^{注1}との関係性・これからの検討方法

○これまでの検討会での議論との関係性は？

→東京都の調査と合わせながら、もう一度、ゼロベースから整理する必要がある。

○「まちづくり構想案」というタタキ台があると、ゼロベースからの議論にならない。

→「まちづくり構想案」を参考にしてもしなくても構わない。

方法は皆さんと議論をしていきたい。

■高架化の必要性及び進捗状況

○鉄道を高架にしなければいけない理由は？

→踏切の渋滞解消、交通安全対策、地域分断の解消等。

■まちづくりへの提案

○もともと閑静な住宅地である。商業地域として繁栄させるという発想とは相容れないのでは？

○治安のことも検討して欲しい。



第3回協議会の様子

第2回協議会の開催概要

日時:平成21年11月19日(木)19:00~21:00
会場:北小岩コミュニティ会館
プログラム:①出席者紹介、②前回会議の確認・資料説明、③本日会議の内容説明、
④2グループに分かれて意見交換、⑤全体での総括、⑥今後の進め方・その他確認事項

■協議会の進め方

○情報はすべて平等に広く開示し、情報の共有化を図って欲しい。

○「まちづくり構想案」は何度も検討を重ねてきたもの。参考にの方がよい。

■高架化について

○立体化を早く進めて欲しい。線形はどうなるのか、早く高架になる絵を見たい。

■まちの魅力及び課題

(主な魅力) 住みやすい「静かな」住宅地。商店、スーパー、銀行等が駅前に揃っていて便利。
都心に行くのも便利。人とのふれあいがあるまち。など

(主な課題) 駅前に空地が増加。家屋が古く火災が心配。駅前の道が狭いため歩道が狭く危険。
バリアフリーでない。高齢者・車イスが通りにくい。区内移動の交通が不便。など

■将来像に関すること

(駅周辺のイメージ) バス停の位置を変更。駅デザインも重要。駅前広場は不要では…。

(まちのイメージ) 「住」を中心としたまち。安全安心のまち。若い人から高齢者まで楽しめる等。

^{注1} 平成19年3月に設立した「京成小岩駅周辺まちづくり検討会」が9回の検討を重ねた結果をまとめたもの

第3回協議会の開催概要

日時:平成21年12月9日(水)19:00~20:45

会場:北小岩コミュニティ会館

プログラム:①前回会議の確認、②資料説明、③2グループに分かれて意見交換、
④今後の進め方・その他確認事項

■まちづくり案の検討に向けて

- コンセプトができれば具体的に目指す方向性が見えてくる。
- 毎回、議論の目標を設定し議論を積み上げていく。

■まちの将来像・魅力づくり

- 歩行者の安心・安全を考えたまちづくりを目指す。
- 閑静な「住」のまちの良さを守る。風俗営業の禁止や高さ制限等の建築協定も検討する。
- 大きな駅前広場はいらない。地域にふさわしい広場を。

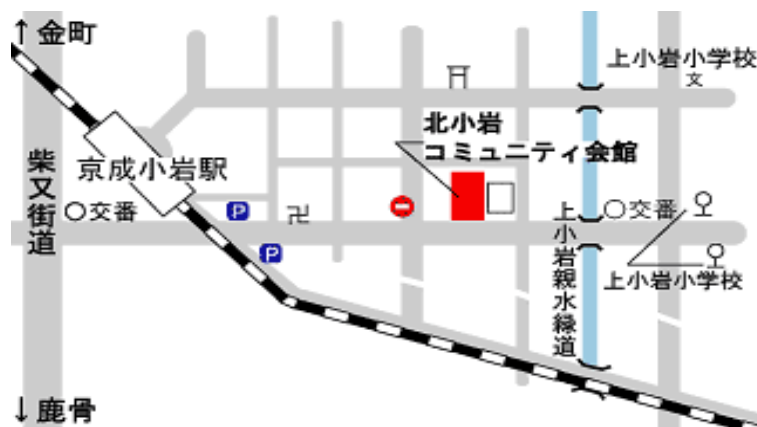
2月6日(土)に「まち歩き」を行います！

第4回協議会として、平成22年2月6日(土)に京成小岩駅周辺地区内の「まち歩き」を実施します。皆様と一緒に歩きながら、まちの魅力・良さや問題点・課題を再認識するとともに、まちづくりを考え、意見交換をさせていただきたいと思っています。まちづくりを考える絶好の機会ですので、協議会メンバー以外の方も奮ってご参加ください。

⇒お申し込みは、2月4日までに下記の連絡先にお電話を!!

午後2時に北小岩コミュニティ会館に集合！(午後4時頃に解散予定)

《案内図》



京成小岩駅周辺地区のまちづくりへのご意見やこれまでの経緯・これからの進め方など、お気軽にご相談ください。



編集・発行/江戸川区 都市開発部 市街地開発課 推進係

連絡先/TEL. 03-5662-1102 (直通)

区ホームページ(<http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>)には、
京成本線立体化と周辺まちづくりのコーナーがあります。